

# 地産地消だより

下野市地産地消推進協議会



## 市内小学校で、かんぴょう給食を楽しみました

栃木県にかんぴょうが伝来して来年で300周年を迎えます。

そのイベントと1月10日の「かんぴょうの日」を記念して、市内の全小学校で、1月の「しもつけいっぱいデー」や給食週間中にかんぴょう給食が実施されました。

市内の学校栄養士部会で作成した献立をもとに、この日のために研究開発されたかんぴょうフランクやパン、このほか色々なかんぴょうメニューを各学校で楽しむことができました。



今年度文部科学省から下野市が「栄養教諭を中核とした食育推進事業」を委託され、その実践中心校である祇園小学校では、1月18日の「しもつけいっぱいデー」に生産者の代表や給食事業協力者の方々を招いて会食が行われました。

メニューはかんぴょうづくしの献立で、児童と招待者は、かんぴょうの味をかみしめながら美味しくいただきました。

また、この時のために作成された食育だより（かんぴょう号）の発行や校内でパネル展示を行なったことにより、かんぴょうの生産工程や優れた栄養についても学ぶことができました。

問い合わせ先

農政課

☎48-2143

## 農地・水・環境保全向上対策活動組織の活動反版

### 仁良川の里保全会が桜の苗木を植えました

仁良川の里保全会では、12月19日（日）に吉田西小学校西側の五千石用水路脇300mに渡り、景観形成活動の一環として河津桜の苗木を30本植えました。

この桜は、早咲きで2月から花を咲かせ始め3月頃まで淡紅色の花が咲きます。

これから桜の木が大きくなるに伴い、きれいな花を咲かせてくれると思います。



問い合わせ先

農政課

☎48-2143